

阿蘇山の噴火に係る関係省庁災害警戒会議

議 事 次 第

日時：平成27年9月14日（月）13：30～

場所：合同庁舎8号館3階 災害対策本部会議室

1. 山谷内閣府特命担当大臣（防災）挨拶
2. 阿蘇山の今後の活動の見通し
3. 各省庁の対応状況
4. その他

1 気象庁

報道発表資料
平成 27 年 9 月 14 日
気 象 庁

阿蘇山に火口周辺警報（噴火警戒レベル 3、入山規制）を発表

阿蘇山の中岳第一火口では、本日（14 日）09 時 43 分に噴火が発生しました。噴火に伴い、火口から弾道を描いて飛散する大きな噴石を確認しました。噴煙は火口縁上 2,000m まで上がりました。

このことから、本日（14 日）10 時 10 分に阿蘇山に火口周辺警報を発表し、噴火警戒レベルを 2（火口周辺規制）から 3（入山規制）に引き上げました。

今後も同程度の噴火が発生し、弾道を描いて飛散する大きな噴石が火口から 1 km 以上に飛散する可能性があります。

火口から概ね 2 km の範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石及び火砕流に警戒してください。

風下側では降灰及び風の影響を受ける小さな噴石に注意してください。

福岡管区气象台では、阿蘇火山防災連絡事務所の他、10 時 15 分に火山機動観測班 2 名を現地に派遣しました。

阿蘇山で噴火警戒レベル 3（入山規制）を発表したのは、平成 19 年 12 月 1 日の噴火警戒レベルの運用開始後初めてです。

なお、この噴火に対して、09 時 50 分に噴火速報を発表しました。

噴火速報の発表は、平成 27 年 8 月 4 日の噴火速報の運用開始後初めてです。

また、10 時 35 分に阿蘇山の降灰予報（詳細）を発表しています。

本件担当 地震火山部火山課
03-3212-8341（内線 4530）

火山名 阿蘇山 噴火警報（火口周辺）

平成27年9月14日10時10分 福岡管区气象台

（見出し）

<阿蘇山に火口周辺警報（噴火警戒レベル3、入山規制）を発表>
火口から概ね2kmの範囲では、噴火に伴う大きな噴石に警戒をしてください
<噴火警戒レベルを2（火口周辺規制）から3（入山規制）に引上げ>

（本文）

1. 火山活動の状況及び予報警報事項

中岳第一火口では、本日（14日）09時43分に噴火が発生しました。噴火に伴い、火口から弾道を描いて飛散する大きな噴石を確認しました。噴煙は火口縁上2000mまで上がりました。

今後も同程度の噴火が発生し、弾道を描いて飛散する大きな噴石が火口から1km以上に飛散する可能性があります。

2. 対象市町村等

以下の市町村では、火口周辺で入山規制などの警戒をしてください。

熊本県：阿蘇市、高森町、南阿蘇村

3. 防災上の警戒事項等

火口から概ね2kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石及び火砕流に警戒してください。
風下側では降灰及び風の影響を受ける小さな噴石に注意してください。

<噴火警戒レベルを2（火口周辺規制）から3（入山規制）に引上げ>

（参考：噴火警戒レベルの説明）

【レベル5（避難）】：危険な居住地域からの避難等が必要。

【レベル4（避難準備）】：警戒が必要な居住地域での避難の準備、災害時要援護者の避難等が必要。

【レベル3（入山規制）】：登山禁止や入山規制等危険な地域への立入規制等。状況に応じて災害時要援護者の避難準備等。

【レベル2（火口周辺規制）】：火口周辺への立入規制等。

【レベル1（平常）】：状況に応じて火口内への立入規制等。

（注：避難や規制の対象地域は、地域の状況や火山活動状況により異なる）

なお、（平常）のキーワードについては、平成27年5月18日から（活火山であることに留意）に変更しました。システム改修により情報文に反映されるまでの間は、読み替えて対応いただきますようお願いいたします。
火砕流の到達が予想される屋久島町口永良部島の居住地域では厳重な警戒（避難等の対応）をしてください。

2. 防災上の警戒事項等

大きな噴石の飛散及び火砕流の流下が切迫している居住地域では、厳重な警戒（避難等の対応）をしてください。

屋久島町の避難等の指示に従ってください。

風下側では火山灰だけでなく小さな噴石が遠方まで風に流されて降るため注意してください。

降雨時には土石流の可能性があるので注意してください。

次の火山の状況に関する解説情報は、8日（土）10時頃に発表の予定です。

なお、火山活動の状況に変化があった場合には、随時お知らせします。

<噴火警報（噴火警戒レベル5、避難）が継続>

火山名 阿蘇山 噴火速報

平成27年 9月14日09時50分 福岡管区気象台発表

** (見出し) **

< 阿蘇山で噴火が発生 >

** (本文) **

阿蘇山で、平成27年9月14日09時49分頃、噴火が発生しました。

火山名 阿蘇山 降灰予報（詳細）
平成27年09月14日10時35分
気象庁地震火山部発表

＊＊（主文）＊＊

14日09時43分に阿蘇山（中岳第一火口）で発生した噴火は現在も継続しています。今後も噴火が継続した場合、14日16時までに阿蘇市、南阿蘇村では多量の降灰があり、降灰は熊本県熊本市まで予想されます。

＊＊（詳細）＊＊

1. 火山活動の状況及び予報事項

14日09時43分に阿蘇山（中岳第一火口）で発生した噴火は、14日10時13分現在も継続し、噴煙は火口縁上2000mまで上がっています。

15時まで現在の噴火が継続した場合、14日16時までに阿蘇市、南阿蘇村では多量の降灰があり、降灰は熊本県熊本市まで予想されます。

2. 対象市町村等

14日16時までに予想される降灰量は各市町村の多いところで次のとおりです。

多量 熊本県 : 阿蘇市、南阿蘇村

やや多量 熊本県 : 高森町

少量 熊本県 : 熊本市、菊池市、合志市、大津町、菊陽町、西原村、御船町、益城町

3. 防災上の警戒事項等

多量の降灰が予想される範囲内では、不要な外出や車の運転を控えてください。

やや多量の降灰が予想される範囲内では、傘やマスク等で防灰対策をして、徐行運転を心掛けてください。

＊＊（参考：降灰量の階級の説明）＊＊

【多量】 【1mm以上】 火山灰がまきあげられ視界不良となり地面は完全に覆われる【外出を控える】

【やや多量】 【0.1 - 1mm】 火山灰が降っているのが明らかにわかり路面表示は見えにくくなる【注意】

【少量】 【0.1mm未満】 火山灰が降っているのがようやくわかり地面にうっすら積もる

火山名 阿蘇山 降灰予報（詳細）

平成27年09月14日10時35分
気象庁地震火山部発表

14日09時43分に阿蘇山（中岳第一火口）で発生した噴火は、14日10時13分現在も継続し、噴煙は火口縁上2000mまで上がっています。15時まで現在の噴火が継続した場合、14日16時までに阿蘇市、南阿蘇村では多量の降灰があり、降灰は熊本県熊本市まで予想されます。

14日16時までに予想される降灰量は各市町村の多いところでの次のとおりです。

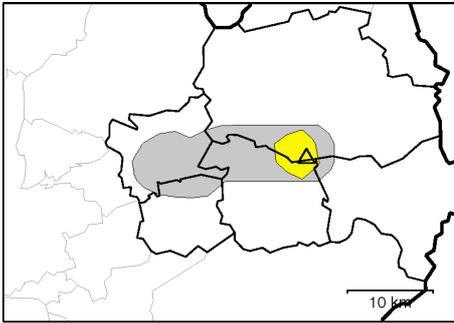
- 多量 熊本県：阿蘇市、南阿蘇村
- やや多量 熊本県：高森町
- 少量 熊本県：熊本市、菊池市、合志市、大津町、菊陽町、西原村、御船町、益城町

多量の降灰が予想される範囲内では、不要な外出や車の運転を控えてください。
やや多量の降灰が予想される範囲内では、傘やマスク等で防灰対策をして、徐行運転を心掛けてください。

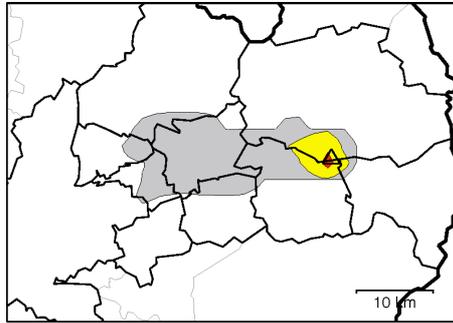
（参考：降灰量階級 名称・厚さ・キーワードなど）

- 【多量】 【1mm以上】 火山灰がまきあげられ視界不良となり地面は完全に覆われる【外出を控える】
- 【やや多量】 【0.1 - 1mm】 火山灰が降っているのが明らかにわかり路面表示は見えにくくなる【注意】
- 【少量】 【0.1mm未満】 火山灰が降っているのがようやくわかり地面にうっすら積もる

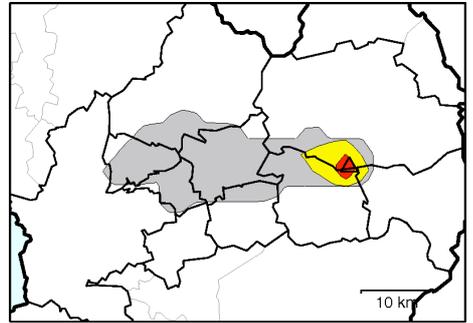
噴火開始から11時までの降灰量



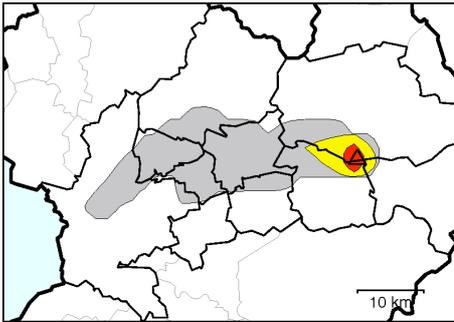
噴火開始から12時までの降灰量



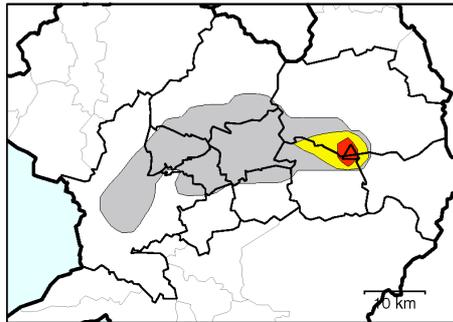
噴火開始から13時までの降灰量



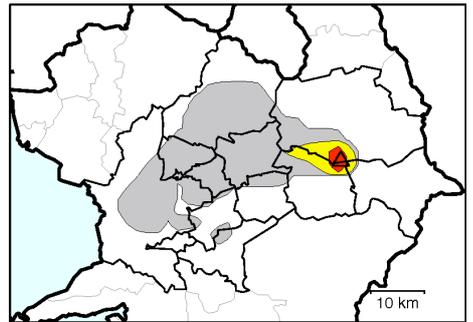
噴火開始から14時までの降灰量



噴火開始から15時までの降灰量



噴火開始から16時までの降灰量



- ：多量の降灰
- ：やや多量の降灰
- ：少量の降灰
- 太線：降灰が予想される市町村

阿蘇山の噴火警戒レベル

— 火山災害から身を守るために —

噴火警報等で発表する 噴火警戒レベル

噴火警戒レベルとは、噴火時などに危険な範囲や必要な防災対応を、レベル1から5の5段階に区分したものです。各レベルには、火山の周辺住民、観光客、登山者等のとるべき防災行動が一目で分かるキーワードを設定しています（レベル5は「避難」、レベル4は「避難準備」、レベル3は「入山規制」、レベル2は「火口周辺規制」、レベル1は「活火山であることに留意」）。対象となる火山が噴火警戒レベルのどの段階にあるかは、噴火警報等でお伝えします。



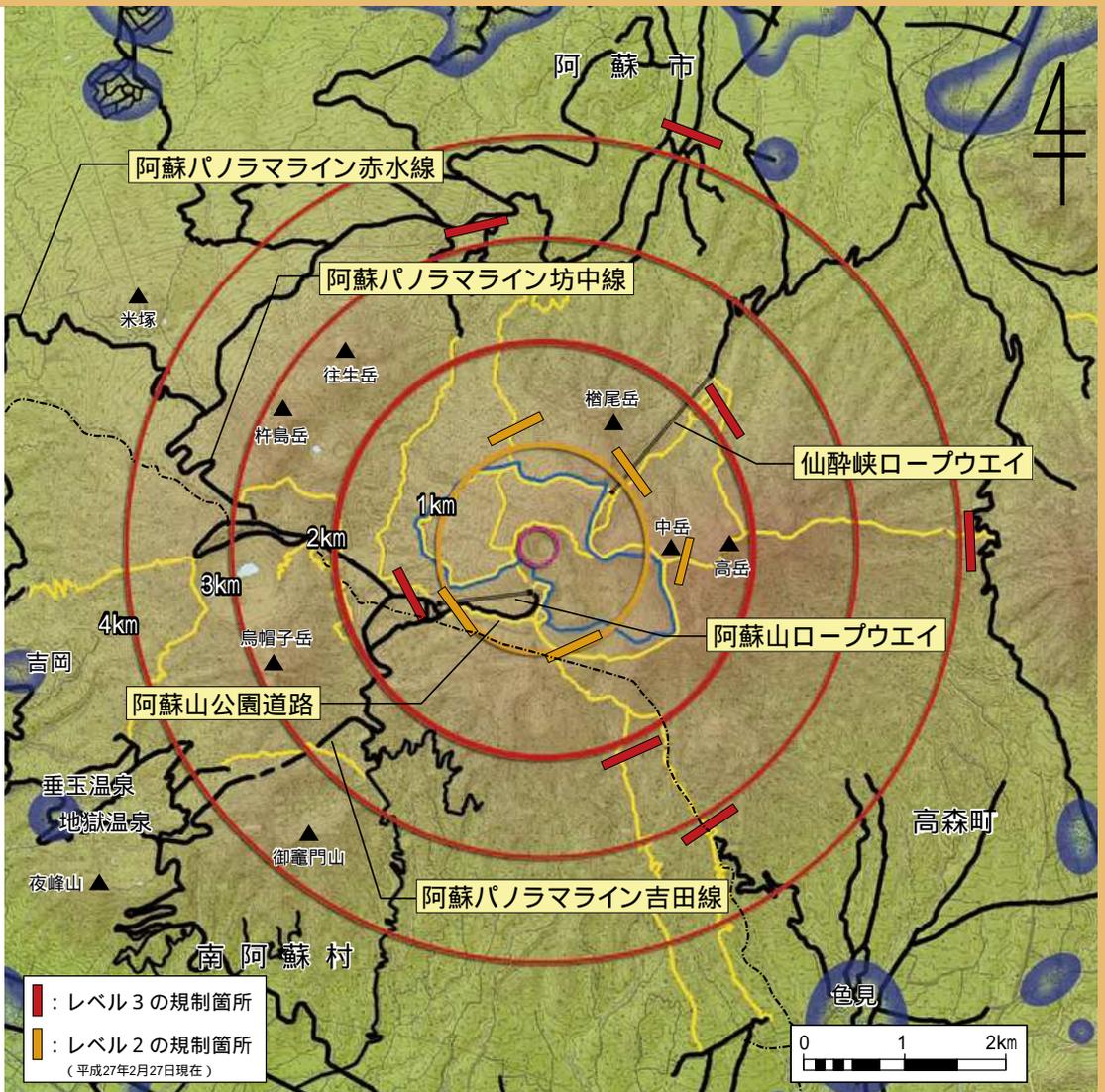
阿蘇山中岳火口 南東上空から撮影 陸上自衛隊の協力による

阿蘇山 噴火警戒レベルに対応した規制範囲

噴火警戒レベルに応じて下記のような防災対応が必要になります。

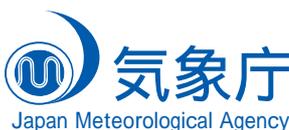
- レベル5(避難):
危険な居住地域からの避難
- レベル4(避難準備):
警戒が必要な居住地域での避難準備。要援護者は避難等。
- レベル3(入山規制):
火口から概ね2km以内立入禁止。
規制範囲は居住地域付近(概ね4km)まで活動状況により変更。
○の範囲内。
・中岳・高岳への登山道の立入禁止
・阿蘇パノラマライン坊中線と吉田線の合流点から立入禁止
- レベル2(火口周辺規制):
火口から概ね1km以内の立入禁止 ○の範囲内
・火口から概ね1km以内の立入禁止
・阿蘇山公園道路、阿蘇山ロープウェイ及び仙酔峡ロープウェイは利用できません
- レベル1(活火山であることに留意):
火口内等常時立入禁止。
○の範囲内。

- : 一般道
- : 登山道
- : 中岳第一火口
- : 居住区域



この図は、国土地理院発行の2万5千分の1地図画像、シュッシュ(標高)およびカシミール3Dを使用して作成しています。

この図は、熊本県による阿蘇山火山防災マップをもとに、阿蘇火山防災会議協議会及び地元自治体と調整して作成しています。各レベルにおける具体的な規制範囲等については、地域防災計画等で定められていますので、詳細については阿蘇市、高森町、南阿蘇村にお問い合わせください。



問い合わせ先
福岡管区气象台 火山監視・情報センター
TEL: 092-725-3606 <http://www.jma-net.go.jp/fukuoka/>
熊本地方气象台 防災業務課 TEL: 096-324-3283
<http://www.jma-net.go.jp/kumamoto/>
阿蘇山火山防災連絡事務所 TEL: 0967-22-3312
<http://www.jma-net.go.jp/aso/>

本冊子は、FSC認証紙および植物油インクを使用しています。



阿蘇山の噴火警戒レベル

予報 警報	対象 範囲	レベル (キーワード)	火山活動の状況	住民等の行動及び登山者・入山者等への対応	想定される現象等
噴火警報	居住地域及びそれより火口側	5 (避難)	居住地域に重大な被害を及ぼす噴火が発生、あるいは切迫している状態にある。	危険な居住地域からの避難等が必要。	<ul style="list-style-type: none"> ●溶岩流が居住地域に到達、あるいは切迫している。 過去事例 有史以降の事例なし 約2,000年前：溶岩流が米塚から約4kmまで到達 約2,700年前：溶岩流が往生岳から約5kmまで到達 約3,400年前：溶岩流が杵島岳から約6kmまで到達 約4,800年前：溶岩流が中岳から約7kmまで到達 約6,300年前以降：溶岩流が赤水付近まで到達（流出火口は不明）
		4 (避難準備)	居住地域に重大な被害を及ぼす噴火が発生すると予想される（可能性が高まっている）。	警戒が必要な居住地域での避難の準備、災害時要援護者の避難等が必要。	<ul style="list-style-type: none"> ●溶岩流が発生し、さらに噴火が拡大した場合には居住地域まで到達すると予想される。 過去事例 有史以降の事例なし
火口周辺警報	火口から居住地域近くまで	3 (入山規制)	居住地域の近くまで重大な影響を及ぼす（この範囲に入った場合には生命に危険が及ぶ）噴火が発生、あるいは発生すると予想される。	住民は通常の生活。状況に応じて災害時要援護者の避難準備等。登山禁止や入山規制等危険な地域への立入規制等。	<ul style="list-style-type: none"> ●火砕流が発生し火口から概ね4km以内に到達、あるいは噴火活動の高まり等により到達が予想される。 過去事例 1958年6月：火砕サージが第一火口から約1.2kmまで到達 ●火口から概ね2km以内に噴石飛散、あるいは噴火活動中の火口閉塞等により噴石飛散が予想される。 噴石飛散の過去事例 1979年9月：噴石が第一火口から約1.2kmまで飛散 1958年6月：噴石が第一火口から約1.3kmまで飛散 1933年2月：噴石が第二火口から約1.2kmまで飛散
	火口周辺	2 (火口周辺規制)	火口周辺に影響を及ぼす（この範囲に入った場合には生命に危険が及ぶ）噴火が発生、あるいは発生すると予想される。	住民は通常の生活。火口周辺への立入規制等。	<ul style="list-style-type: none"> ●小噴火が発生し、火口から概ね1km以内に噴石飛散。 過去事例 1977年7月：噴石が第一火口から約800mまで飛散 1957年12月：噴石が第一火口から約700mまで飛散 1953年4月：噴石が第一火口から約800mまで飛散 ●小噴火の発生が予想される。 過去事例 2005年4月、2004年1月、2003年7月：ごく小規模噴火
噴火予報	火口内等	1 (活火山であることに留意)	火山活動は静穏。火山活動の状態によって、火口内で火山灰の噴出等が見られる（この範囲に入った場合には生命に危険が及ぶ）。	状況に応じて火口内への立入規制等。	<ul style="list-style-type: none"> ●火山活動は静穏、状況により火口内にとどまる程度の土砂噴出等の発生の可能性あり。

注1) ここでいう噴石とは、主として風の影響を受けずに飛散する大きさのものとする。

注2) レベル1～3は中岳第一から第七火口及び砂千里ヶ浜で発生する噴火を想定している。これ以外の場所で発生する噴火については、今後ハザードマップ検討会で具体的な検討を進め反映させる予定。

注3) 噴火警戒レベルは、火山ガスに関する規制とは異なる。

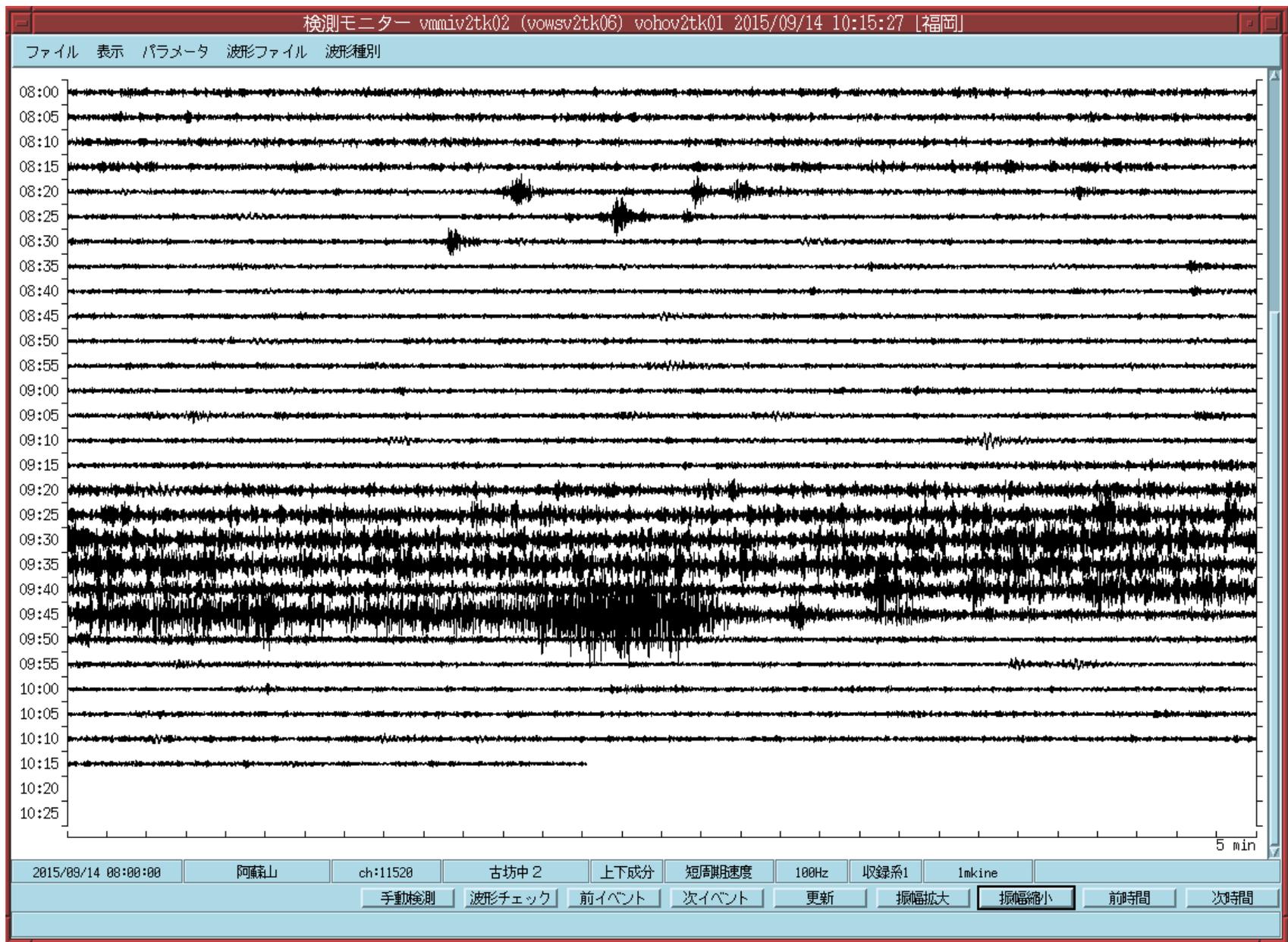
各レベルにおける具体的な規制範囲等については地域防災計画等で定められています。各市町村にお問い合わせください。

■最新の噴火警戒レベルは気象庁HPでもご覧になれます。

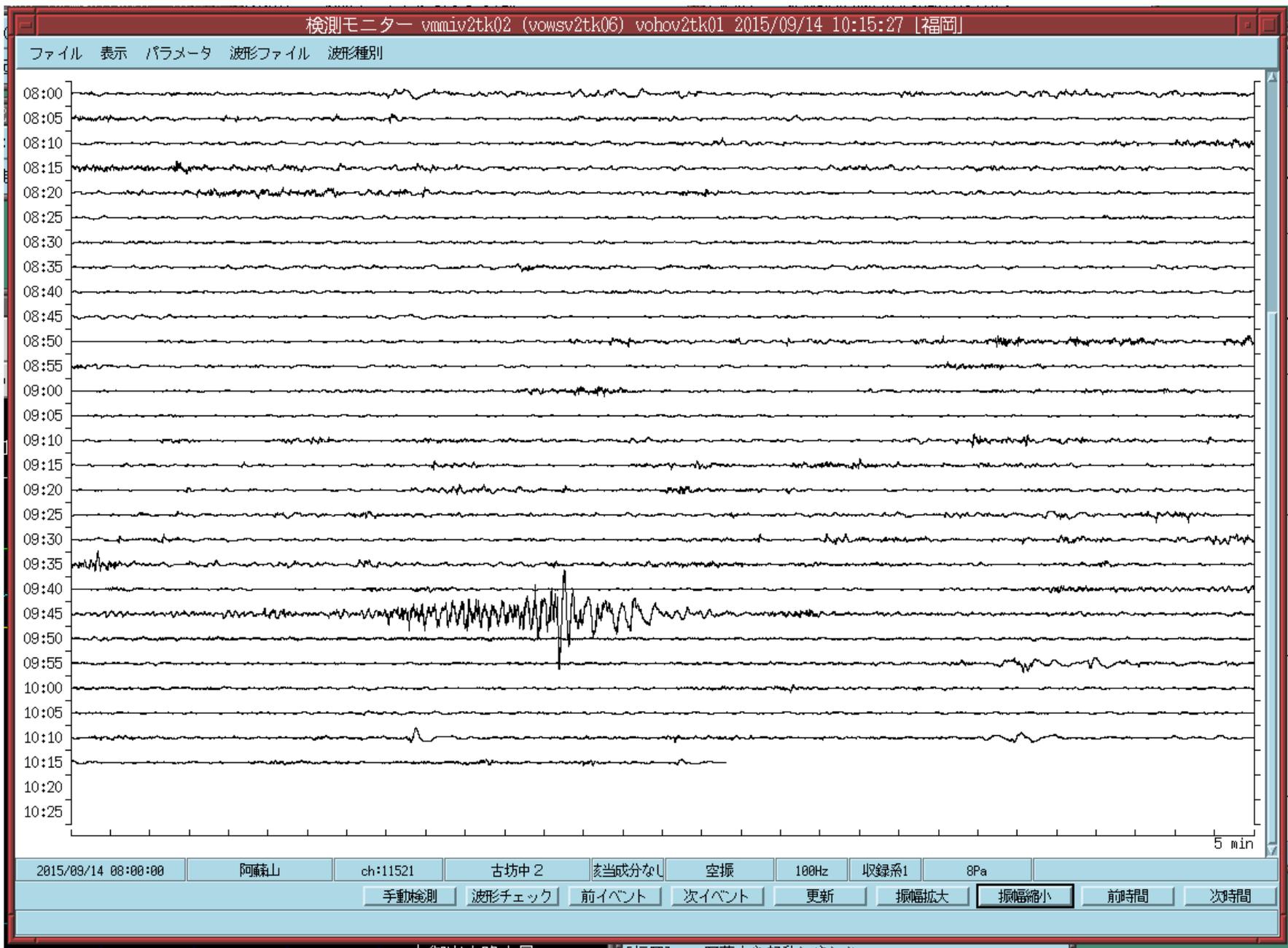
<http://www.jma.go.jp/jp/volcano/>



阿蘇山 噴火の状況(9月14日09時48分)

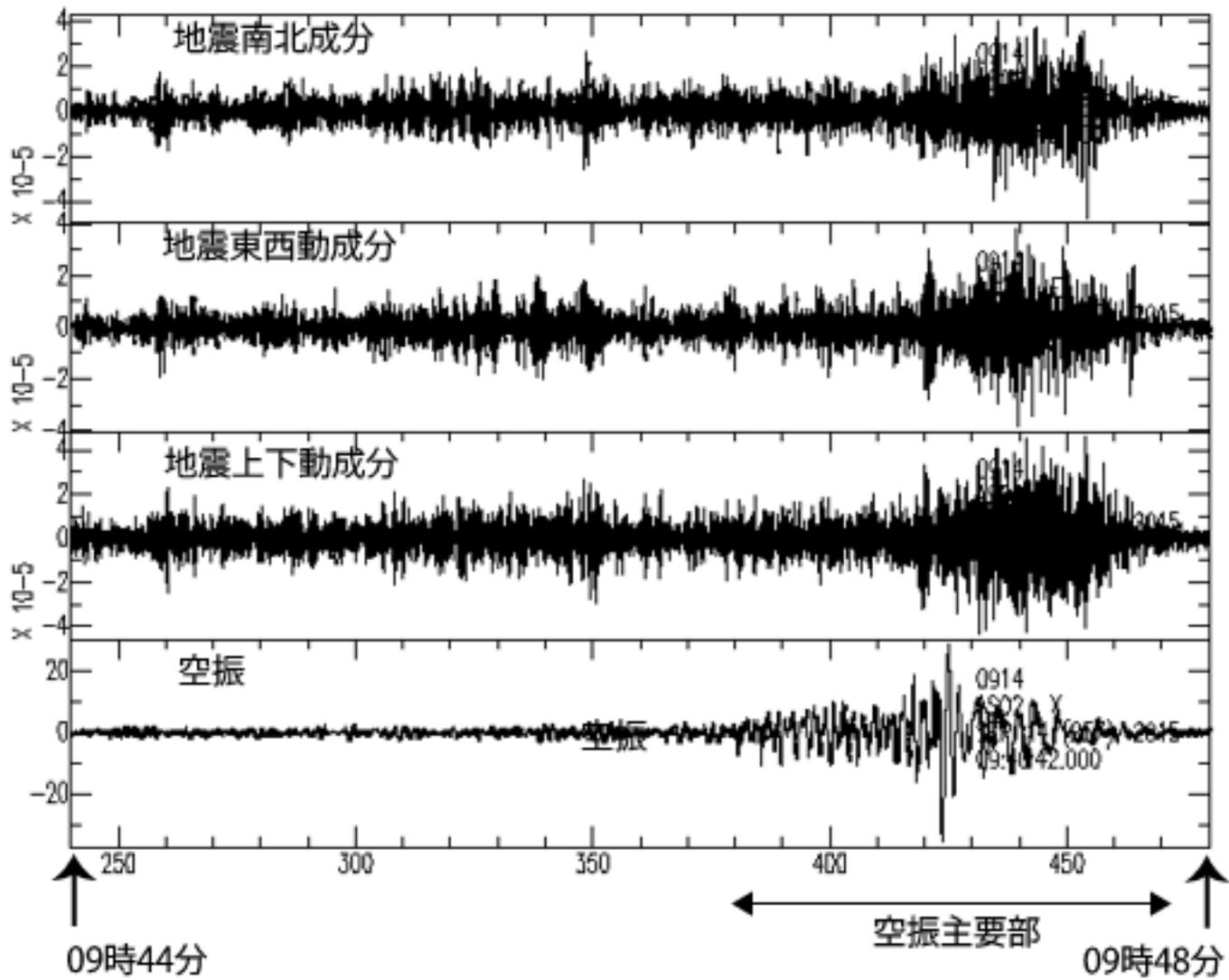


阿蘇山 火山性微動の発生状況(9月14日08時~10時15分)



阿蘇山 噴火に伴う空振の発生状況(9月14日08時~10時15分)

気象庁古坊中観測点の記録
(2015年9月14日 09時44分～09時48分)

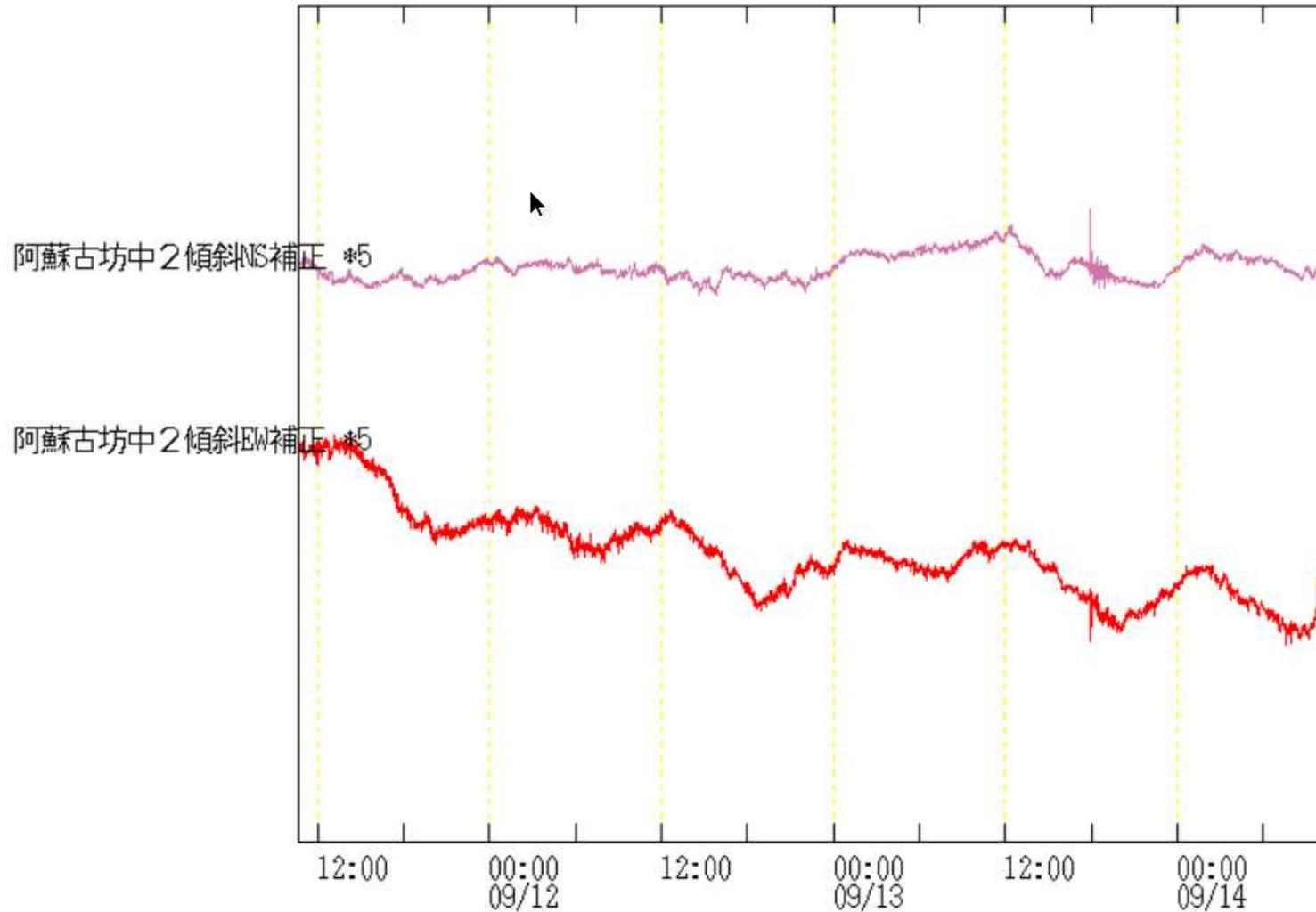


阿蘇山 噴火時の地震及び空振の状況

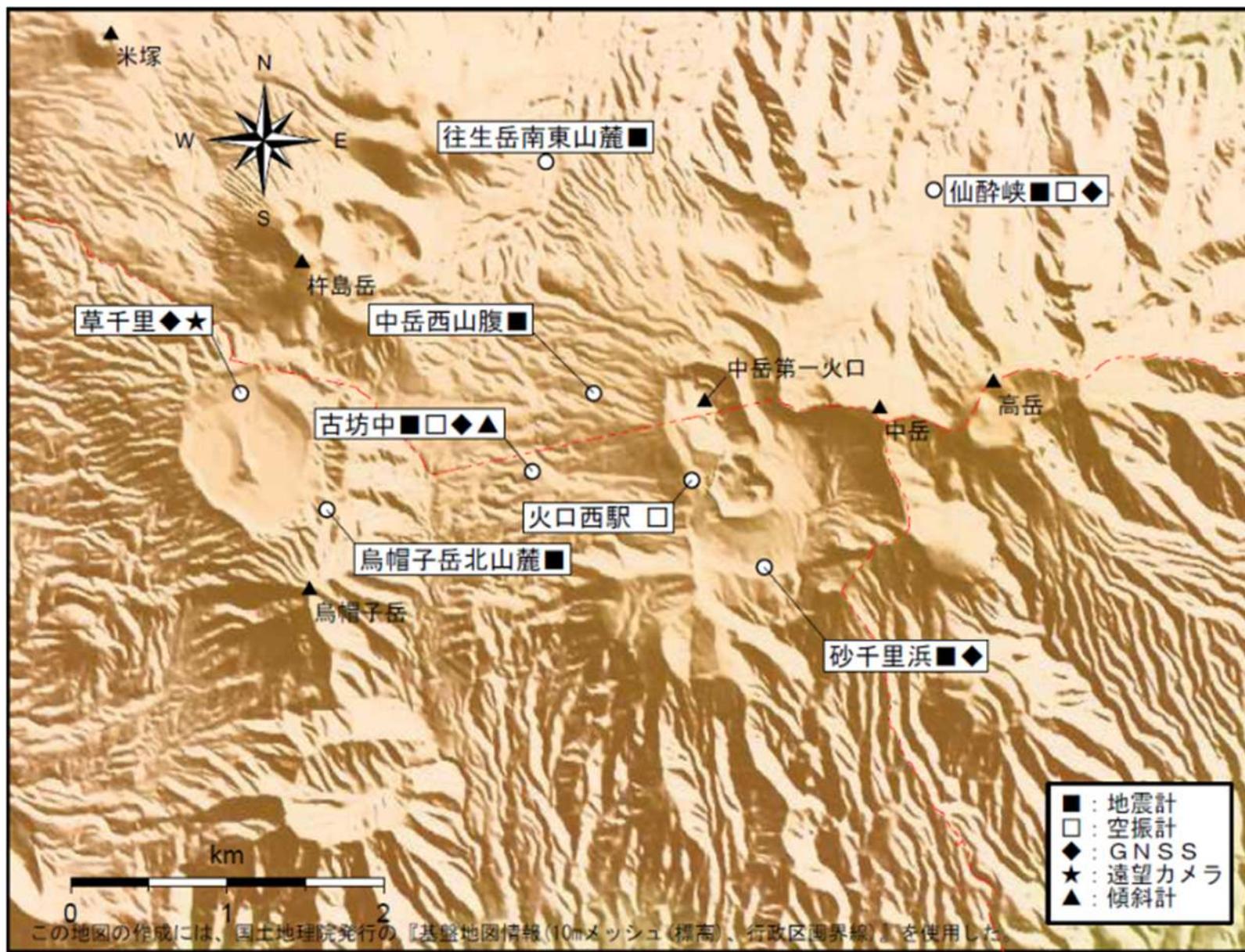
阿蘇山傾斜【1】(分値)

2015/09/11 10:36 — 2015/09/14 10:36

EXP. NEup | 1.0E-07 radian
0.1 degree
10 degree



阿蘇山 傾斜計の状況(9月11日10時半～14日10時半)



阿蘇山 観測点配置図

阿蘇山の火山活動による被害状況等について（第2報）

（これは速報であり、数値等は今後も変わることがある。）

平成27年9月14日（月）12時30分
消 防 庁 災 害 対 策 室

1 火山の状況（気象庁情報）

- ・阿蘇山中岳第一火口では、9月14日9時43分に噴火が発生
- ・9月14日10時10分、阿蘇山に火口周辺警報（噴火警戒レベル3（入山規制））を発表

2 被害の状況

（1）人的被害

現在のところ被害情報なし

（2）物的被害

現在のところ被害情報なし

（3）その他被害

現在のところ被害情報なし

3 地方公共団体の対応

熊本県：9月14日10時10分 災害警戒本部設置

10時30分 火口への道路（県道）に対し規制完了

11時20分 入山規制区域（火口からおおむね2km範囲）の観光客、
従業員等は全て避難済を確認

阿蘇市：9月14日 9時43分 阿蘇市阿蘇山山上事務所職員が観光客等の避難誘導を実施

11時00分 阿蘇火山博物館に現地対策本部を設置

4 消防庁の対応

9月14日 10時10分 消防庁災害対策室設置（第1次応急体制）

問い合わせ先
消防庁災害対策室
川原・安西・酒井・近藤
T E L 03-5253-7527
F A X 03-5253-7537

阿蘇山の噴火状況等について

1. 本省及び地方支分部局の体制について

国土交通本省	9月14日	10:10	注意体制				
九州地方整備局	9月14日	10:10	注意体制	九州運輸局	9月14日	10:10	注意体制
国土地理院	9月14日	10:10	注意体制	気象庁本庁	9月14日	10:10	警戒体制

2. 国土交通省の対応

○国土交通省として、引き続き被害の情報の収集・把握に努める。

○リエゾン(4名派遣)

- ・熊本県庁に2名派遣(熊本河川国道)
- ・阿蘇市長、高森町長、南阿蘇村長が今後の対応を協議する場(阿蘇火山博物館)に2名派遣

○防災ヘリ

- ・はるかせ号が福岡空港を11:41に離陸し、被災状況調査を実施中

○路面清掃車

- ・熊本河川国道に3台待機

3. 気象庁の対応

○11:30 記者会見

4. 所管施設等の状況

○道路関係

- ・通行止め区間

熊本県道 阿蘇公園下野線(全線)

熊本県道 阿蘇吉田線(南阿蘇村長野～南阿蘇村中松)

阿蘇市道 仙酔峡道路

○鉄道関係

- ・阿蘇ロープウェイ 運休中(平成26年8月～)、職員10名の避難完了
- ・仙酔峡ロープウェイ 休止中(平成23年4月～、設備があるのみで営業していない)

○自動車関係

- ・産交バス 阿蘇～阿蘇山西駅 1路線運休
阿蘇定期観光バス 1路線運休
- ・九州産交バス 熊本～阿蘇山西駅～大分・別府 1路線阿蘇山西駅を迂回して運行

○航空関係

- ・熊本空港 通常運用
- ・運航状況
国内線12便欠航
JAL4便 ANA6便 その他2便
ANA641(羽田発)は航空会社要望により福岡空港へダイバート済み(10時29分着陸)
ANA523(大阪発)は航空会社要望により福岡空港へダイバート済み(10時41分着陸)

○観光関係

- ・2km圏内に宿泊施設なし

○河川、土砂災害、官庁施設

- ・現時点で被害情報なし

問合先:水管理・国土保全局防災課災害対策室 池本
代表:03-5253-8111 内線35-822
直通:03-5253-8461

阿蘇山の火山活動の状況等について

※これは速報値であり、数値等は今後とも変わることがある。

平成 27 年 9 月 14 日

13 時 00 分 現在

内 閣 府

1. 火山活動等の概要（気象庁情報）

(1) 火山活動等の状況

- ・ 09:43 阿蘇山中岳第一火口で噴火。
火口から弾道を描いて飛散する大きな噴石を確認。噴煙は火口縁上2000mまで上昇

(2) 噴火警報等の発表状況

- ・ 09:50 噴火速報
- ・ 10:10 噴火警戒レベル2（火口周辺規制）からレベル3（入山規制）へ引き上げ
警戒範囲：火口から2km
- ・ 12:20 火山の状況に関する解説情報〔臨時〕

中岳第一火口から概ね2kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石及び火砕流に警戒が必要。風下側では降灰及び風の影響を受ける小さな噴石に注意。

<参考>

- ・ 噴火警戒レベル3の発表は、平成19年12月に噴火警戒レベルを運用開始して以降で初めて。
- ・ 平成26年8月30日 噴火警戒レベル1から2へ引き上げ

(3) 対象市町村等

- ・ 鹿児島県阿蘇市、高森町、南阿蘇村

(4) 降灰予報（気象庁情報：9月14日10:35現在）

- ・ 本日（14日）15時まで現在の噴火が継続した場合、本日（14日）16時までに熊本県阿蘇市、南阿蘇村に多量の降灰があり、降灰は熊本県熊本市まで予想される。

2. 避難等の状況（警察庁：14日10:40現在、消防庁：14日12:30現在）

(1) 避難勧告等の発令

- ・ 避難勧告等の発令なし

(2) 避難状況等

- ・ 避難誘導中（ロープウェイ西駅の下駅が避難所（警察確認中））
- ・ 阿蘇市から熊本県に対し、火口から4kmを規制依頼
- ・ 現地にいる人数：10人（火山調査関係職員：5人、売店職員：5人）→ 車両で退避完了
- ・ 仙酔峡ロープウェイの駐車場に1台駐車されていたが、下山を確認（09:50警察）
- ・ 阿蘇市職員が阿蘇山ロープウェイ阿蘇西駅に観光客等を避難誘導中（阿蘇山ロープウェイ

- イは運休中) (11:00 消防庁)
- ・観光客は全て下山完了 (11:20 消防庁)
- ・西駅周辺の施設従業員の 41 名はまだ避難できていない (11:00 消防庁)
→全員避難完了 (11:19 消防庁)
- ・11 時 20 分現在、火口 2 キロ圏内に登山者がいるとの把握なし (11:25 警察庁)
- ・各登山ルートにつながる駐車場 4 か所については駐車車両なし (11:30 警察庁)

3. 被害の状況 (警察庁 : 14 日 10:40 現在、消防庁 : 14 日 12:30 現在)

(1) 人的被害

- ・現在のところ被害情報なし
- ・119 番通報なし

(2) 物的被害

- ・現在のところ被害情報なし
- ※「阿蘇山ロープウェー」阿蘇山西駅周辺に一般住宅なし

(3) その他被害

- ・現在のところ被害情報なし

4. その他の被害状況等

(1) ライフラインの状況

ア 電力 (経済産業省情報 : 9 月 14 日 12:30 現在)

- ・被害情報収集中

イ ガス (経済産業省情報 : 9 月 14 日 12:30 現在)

- ・被害情報収集中

ウ 水道 (厚生労働省情報 : 9 月 14 日 11:00 現在)

- ・現在のところ被害情報なし

エ 通信・放送 (総務省情報 : 9 月 14 日 11:00 現在)

- ・現在のところ被害情報なし

(2) 道路関係 (国土交通省情報 : 9 月 14 日 12:15 現在)

<通行止め区間>

- ・熊本県道 阿蘇公園下野線 (全線)
- ・熊本県道 阿蘇吉田線 (南阿蘇村長野～南阿蘇村中松)
- ・阿蘇市道 仙酔峡道路

(3) 鉄道関係 (国土交通省情報 : 9 月 14 日 12:15 現在)

- ・阿蘇ロープウェイ : 運休中 (平成 26 年 8 月～)、職員 10 名の避難完了
- ・仙酔峡ロープウェイ : 休止中 (平成 23 年 4 月～、設備があるのみで営業していない)

(4) **自動車関係**（国土交通省情報：9月14日12:15現在）

- ・産交バス：阿蘇～阿蘇山西駅 1路線運休
阿蘇定期観光バス 1路線運休
- ・九州産交バス：熊本～阿蘇山西駅～大分・別府
1路線阿蘇山西駅を迂回して運行

(5) **空港関係**（国土交通省情報：9月14日12:15現在）

- ・熊本空港：通常運用
- ・運航状況
国内線12便欠航
JAL4便 ANA6便 その他2便
※ANA641（羽田発）は航空会社要望により福岡空港へダイバート済み
（10時29分着陸）
※ANA523（大阪発）は航空会社要望により福岡空港へダイバート済み
（10時41分着陸）

(6) **観光関係**（国土交通省情報：9月14日12:15現在）

- ・2km圏内に宿泊施設なし

(7) **河川、土砂災害関係**（国土交通省情報：9月14日12:15現在）

- ・現在のところ被害情報なし

5. 政府の主な対応

(1) **官邸の対応**

- ・情報連絡室設置（9月14日09:50）

6. 各府省庁の主な対応

(1) **内閣府の対応**

- ・内閣府情報対策室設置（9月14日10:10）
- ・内閣府防災ツイッター等により、国民への注意喚起を実施（9月14日09:57、10:29）

(2) **警察庁の対応**

- ・警察庁災害情報連絡室設置（9月14日09:50）
- ・熊本県警察がフライト、ヘリテレ映像を配信予定（9月14日10:03）。
- ・熊本県警察に対し、機動隊25名の出動を指示（9月14日10:25）。
- ・警察官6名車両3台で、阿蘇山西駅の広場（通称：山頂広場）を警戒中。

(3) **消防庁の対応**

- ・消防庁災害対策室設置（9月14日10:10）

(4) **防衛省の対応**

【9月14日】

- ・第8航空団（築城）のF-2×2機が情報収集のため基地を離陸（10:00）

- ・熊本地方協力本部のL0×1名 情報収集のため阿蘇市役所に出発（10:15）
- ・第8師団のL0×2名、車両1両 情報収集のため熊本県庁に出発（10:20）
- ・西部方面航空隊のヘリ映像機×2が情報収集のため離陸（10:30～）
- ・第42普通科連隊のL0が阿蘇市役所と阿蘇地域振興局に向け出発（各2名）（10:35）
- ・海自22航空群（大村）SH-60×1機が情報収集のため基地を離陸（11:01）

(5) 国土交通省の対応

○リエゾン派遣

- ・熊本県庁に2名派遣（熊本河川国道）
- ・阿蘇市長、高森町長、南阿蘇村長が今後の対応を協議する場（阿蘇火山博物館）に2名派遣

○防災ヘリ

- ・はるかせ号が福岡空港を11:41に離陸し、被災状況調査を実施中

○路面清掃車

- ・熊本河川国道に3台待機

(6) 気象庁の対応

- ・記者会見（9月14日11:30）

7. 関係地方公共団体の対応（消防庁情報：9月14日12:30）

(1) 熊本県

【9月14日】

- ・10:10 災害警戒本部設置
- ・10:30 火口への道路（県道）に対し規制完了
- ・11:00 災害警戒本部会議
- ・11:20 入山規制区域（火口からおおむね2km範囲）の観光客、従業員等は全て避難済を確認

(2) 阿蘇市

- ・10:30 火口への道路（県道）に対し規制完了
- ・11:20 入山規制区域（火口からおおむね2km範囲）の観光客、従業員等は全て避難済を確認